

JFE条鋼(株) 2017年度決算について

1. 2017年度決算

(単位:百万円)

	16年度	17年度	前年度比較	前年度比(%)
売上高	137,946	97,686	△ 40,260	△29.2%
営業利益	5,105	1,007	△ 4,098	△80.3%
経常利益	4,546	1,690	△ 2,856	△62.8%
特別損益	△ 96	△ 172	△ 76	△79.2%
当期純利益	3,174	1,401	△ 1,773	△55.9%

2017年度は、オリンピック関連需要等国内経済全体としては回復基調にあったものの、建築物の鉄骨造化進展により鉄筋需要の伸び悩み等もあり、当社の需要分野は依然として厳しい状況が続きました。また市況面でも、鉄スクラップ価格の急激な上昇に対して、当社はおお客様のご理解をいただきながら販売価格の改善に努めたものの、大変厳しい経営環境となりました。

こうした環境下、当社は実需に見合った販売・生産に徹したことに加え、昨年4月より仙台製造所がJFEスチールに移管されたことにより、販売数量は159万トンと大幅に減少し、売上高も前年度比マイナス29%の977億円となりました。

収益面では、コスト合理化を上回る物価の上昇や鉄筋部門の販売数量減などにより、経常利益は17億円と前年度比マイナス63%の減益となりました。

2. 2018年度業績見通しについて

鋼材需要は全体的に底堅く推移するものと思われませんが、鉄スクラップ価格の見通しも不透明であり、また電極、耐火物は更なる値上げが見込まれ、普通鋼電炉を取り巻く環境は厳しい状況が続きます。

当社といたしましては、より一層需要に見合った適切な受注・生産に努めるとともに、徹底したコスト合理化と販売・生産体制の効率化に努めることにより、収益確保を目指してまいります。

なお、業績につきましては、事業環境が不透明で合理的な予測が困難ですので、具体的な見通し数値の公表は差し控えさせていただきます。

以 上